

# 笑顔で元気いっぱい

徳倉小学校 学校便り  
平成31年1月7日

穏やかな新春を、お迎えのことと思います。冬休み明け、学校が再開しました。昨年12月は、風邪やインフルエンザの流行がなく、過ごすことができました。各ご家庭のご協力に感謝いたします。3月20日の修了式、卒業式まで、50日です。引き続き、本年もよろしく願いいたします。

## こんな新聞記事がありました

12月24日の新聞記事です。内容は、「裸眼視力1.0未満の小学生 34% 過去最悪」小学生は、3年連続で増加とのことです。(文部科学省2018年度学校保健統計調査速報値結果より)その要因について文部科学省では、「スマートフォンの普及や携帯ゲームの人気などで、子どもが近くで物を見る時間が増えていることが背景にあるのではないか」と伝えています。同時に現在日本で「ネット依存」や「ゲーム依存」の傾向にある人が、急増しているという報道もありました。SNSのトラブルも増えています。具体的には、

◎ネットに個人が特定されるような情報が書き込まれた

◎個人が覚えのないことで誹謗中傷された

◎他人同士が本人の知らない中で、自分の情報をやりとりしていた などがあります。

トラブルにならないためにもスマートフォンや携帯ゲームをやる時の約束を、ご家庭で決めていただくようお願いいたします。

◎使う時間は、1日〇時間以内、夜9時以降は使用しない

◎家の中では家族がいる場所で使用し、自分の部屋には持ち込まない

◎食事をしながら、歩きながらなど、何かを「しながら」使用しない などがあります。参考にしてください。



## プログラミング学習の紹介

以前にもご紹介したように、徳倉小学校は平成30・31年度三島市教育委員会から研究指定を受けました。その中で、平成32年度から全面実施される学習指導要領で必修になる「プログラミング教育」を研究テーマにしています。具体的内容の一つとして、6年生が行っているプログラミング学習を紹介します。今回の取り組みは、三島市から委託を受けたZ会・Z会ソリューションズと官民連携したものです。授業には、教育用レゴのマインドストームEV3というロボットを使っています。3人が1グループになり、メンターさん(指導員)がついて、1台のロボットを操作します。ロボットへのプログラム(命令)は、「仕事に役立つロボット」がテーマです。写真にあるように、タブレットを使ってプログラムを考え、組み立て、実行します。この授業は、総合的な学習の時間を10時間使って行っています。今回の取り組みがロボット操作だけに終わらずに、コミュニケーション力や表現力を付けること、最終的には学力向上につながることを期待しています。



児童会のISO委員会で「ペットボトルのキャップ回収」を行っています。今回、84.5Kgをマックスバリュースさんにお渡ししました。皆様のご協力に、感謝いたします。



12月7日から14日までが「給食週間」でした。全校集会や給食室で使う台ふきやお手紙が手渡されました。給食委員会の活動を通じて、日頃に給食に感謝の気持ちをもつことができました。



12月11日、はごろも夢講演会として、絵本作家のスギヤマカナヨさんに来ていただきました。5年生にワークショップと、6年生に読み聞かせを行いました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。